

あまがむち

議会だより

No.214

平成30年1月26日

発行：愛知県大口町議会

English · Português · 中文簡体字 **配色の変更** **ふりがな** **文字を大きく** **拡大方法の説明**

おおぐちちょう **大口町** OGUCHI TOWN 輝く水と緑、元気な暮らし広がる自治のまち おおぐち

サイトマップ サイトの使い方

ホーム 暮らしのガイド 観光・施設 **行政情報** 事業者の方へ 組織から探す

大口町議会

ホーム > 行政情報 > 町議会

会議録検索システム

町議会

- 町議会
- 議会のあらまし
- 議会だより
- 議長文障費
- 議員紹介
- 各種名簿
- 議案、議決結果一覧
- 請願、陳情一覧
- 意見書一覧
- 決議書一覧
- 一般質問通告事項
- 会議録
- 会議録検索システム
- 会期日程
- 議会活動年間スケジュール
- 議会改革
- 政務活動費
- 一般質問録画配信

町議会

事務分掌

1. 議会運営事業
2. 議会広報事業

担当ホームページ一覧

- 議会のあらまし
- 議長文障費
- 各種名簿
- 請願、陳情一覧
- 決議書一覧
- 会議録
- 会期日程
- 議会改革
- 一般質問録画配信
- 議会だより
- 議員紹介
- 議案、議決結果一覧
- 意見書一覧
- 一般質問通告事項
- 会議録検索システム
- 議会活動年間スケジュール
- 政務活動費

大口町議会

検索



議会ホームページも見てね

12月定例会初日 鈴木町長が2期目の所信表明	3
町議会アンケート調査結果の概要	6~7
新議員の紹介 抱負を聞く	8
一般質問 AED 公共施設内から外へ移設を	10
子どもの声を生かし西小校舎の改善を	14

11月30日
一般質問を傍聴されたみなさん

12月議会で決まったおもな内容

12月定例会を、11月27日から12月20日までの24日間の会期で開催しました。

○町提出(12議案) 都市公園条例の改正、平成29年度の一般会計補正予算、特別会計補正予算、職員の給与に関する条例の改正など

採決の結果
【全会一致で可決】 都市公園条例の改正、平成29年度の一般会計補正予算など12議案

○請願 採択の結果 【採択】 1件 【不採択】 7件
○陳情 採択の結果 【趣旨採択】 1件 【不採択】 2件

一般質問では、5議員が町政全般にわたり質問しました。

質疑あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

条例の改正

職員の育児休業等に関する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部が改正されたことに伴うもの。

改正地方公務員法の施行後、臨時的任用職員の働き方はどうなるのか。

改正地方公務員法は平成32年4月施行。

臨時的任用職員は、人によって短時間・長時間の希望がある。正規職員と臨時的任用職員の仕事内容を明確にし、職責を果たしてもらいながらも、働く人に不利益がないよう、全体的なバランスを取りながら人事管理を進めたい。

都市公園条例

公園整備事業により整備した、「多世代が集う憩い広場」を都市公園とすること等に伴うもの。

広場は平成31年度から供用開始とのことだが、桜の開花時期には間に合うのか。

工事完了は平成30年度内を予定しており、桜の開花時期までには全面供用開始を目指す。トイレのみ、30年1月から供用開始。



トイレの工事が進む多世代が集う憩い広場(旧北小学校跡地)

広場では、バーベキューなどをやれるのか。

都市公園のため、火気の使用は遠慮願いたい。

平成29年度一般会計補正予算

〔おおくち寄附金の追加〕

寄附金の状況は。平成29年10月現在、479万5876円。

寄附金は、どう予算に振り分けたのか。

300万円を増額補正。7月の集中豪雨被害をテレビで見た方から、「災害復旧に」と寄附いただいた200万円は、主に水路や尾北自然歩道、道路等を復旧するための予算の財源として充当。

〔電子計算機器の更新〕

約3161万円の増額補正。平成30年度の機器更新の準備とのことだが、5年ごとの更新であれば機器もまだ古くないため、ネットオークションで財源の一部に充てては。

更新するのは住民情報や税情報管理する機器。安全性の条件が整えば別だが、技術的にデータを復元される可能性があるものをオークションで下取りに出すことはあり得ない。

〔新入学準備金〕

準備金の支給が入学前に変わる。使途に制限はあるか。

新入学予定児童生徒の進学・入学に必要なものが対象。主な使途は、学用品、ランドセルやカバンなどの通学用品、靴、上履き、雨傘の他、中学生の場合は制服。



我が家が地震に耐えられるか確認を

耐震診断の希望者数は。

新たに151人の希望があった。今年度は70件の診断を実施し、来年度、引き続き対応する。

鈴木町長 2期目の所信表明(要旨)

12月定例会の冒頭、鈴木町長が任期2期目にあたり、所信表明を行いました。その要旨は以下のとおりです。

はじめに

生産年齢人口の減少、社会保障費の増加等への対応で、財政運営は厳しさを増す。引き続き経常経費の抑制、施策の取捨選択で税を有効活用。住民の声を聞き、丁寧な説明を重ね、皆と共にまちをつくらせていきたい。

①誇りある大口(まち)づくり

真に豊かな暮らしは、健康や日々の暮らしの安心感であり、このまちに住んでよかった、幸せだと言えること。クローン技術による在来種の桜並木の育成と松江開府の祖で郷土の偉人、堀尾吉晴公。これらをこのまちの誇りに。

②活力ある大口(まち)づくり

持続可能な財政基盤を堅持。企業立地の推進や先駆的な企業活動の支援、積極的な道路改良事業等、都市基盤整備を進め、人やモノの移動の迅速性と安全性を確保。

③夢を抱く若者・子育て世代の大口(まち)づくり

「結婚して新たな生活を送るならおおぐち」「子ども

を産み育てるならおおぐち」。夢や元気があふれ、皆が住みやすいまちに。子育て世代を応援する住宅制度の創設や夢を育む保育・教育環境の整備に取り組む。

④健康で安心な暮らしの大口(まち)づくり

疾病予防、誰もが生きがいを感じられる事業の継続と推進。地域自治組織等と連携した見守り事業や地域に密着したケア体制づくり、老若男女の交流・憩いの空間づくりに取り組む。

⑤安全・安心の大口(まち)づくり

防災意識や耐震化率の向上。歩行者、自転車等の安全対策と防犯灯の充実。引き続き、住民やNPO、企業との協働のまちづくり、行政区と地域自治組織、行政間での取組みを重ね、まちの暮らしと発展に尽力。

おわりに

第7次総合計画では、「人材」を「人財」と表現。50年後、子や孫の時代のために、人が志と想いで繋がりが育つ、豊かな地域をつくるため、初心を忘れず、このまちに住み、働く皆が誇れるまち「おおぐち」を目指し、全身全霊で取り組む。

平成29年度の議会報告会は、以下のとおり行います。ぜひ、お出かけください。

2月3日 土

午後2時～3時30分

会場

中小口地区
コミュニティーセンター

ご都合の
よい会場へ
お越しください

議会議報報告会

皆さまの
声をお聞かせ
ください。

吉田 正

齊木一三

丹羽 孝

酒井正宗

倉知敏美

江口昌史

大竹伸一

2月4日 日

午後2時～3時30分

会場

余野学共

主催/大口町議会 TEL 95-1702 (直通)

岡 孝夫

木野春徳

宮田和美

船戸光夫

柘植 満

鈴木義彦

伊藤 浩

丹羽 勉

12月議会に提出された8件の請願と3件の陳情は、所管の常任委員会で審査しました。

【請願】

- ・介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書 (賛成少数で不採択)
 - ・国民健康保険の国庫負担を抜本的に引き上げ、十分な保険者支援を行うことを求める請願書 (賛成少数で不採択)
 - ・若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願書 (賛成少数で不採択)
 - ・介護保険制度の改善を求める請願書 (賛成少数で不採択)
 - ・18歳年度末までの医療費無料制度創設を求める請願書 (賛成少数で不採択)
- 【陳情】**
- ・障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める請願書 (全員賛成で採択)
 - ・福祉医療制度を守り、拡充を求める請願書 (賛成少数で不採択)
 - ・市町村国民健康保険への事業費補助金復活を求める請願書 (賛成少数で不採択)
 - ・愛知自治体キャラバン 請願者 代表者 森谷光夫 紹介議員 吉田 正
 - ・陳情者 愛知県商工会連合会 会長 森田哲夫 大口町商工会 会長 宮地計年 他3名
 - ・陳情者 愛知県保険医協会 理事長 荻野高敏
 - ・陳情者 住民税の「給与所得等の特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」に個人番号の記載を中止することを求める陳情書 (不採択)
 - ・陳情者 全国福祉保育労働組合 東海地方本部 執行委員長 薄美穂子
 - ・陳情者 商工会を中心とした地域商工業振興に対する支援体制の拡充 (趣旨採択)

議員提出議案

「障がい児・者の生活基盤を確保するための支援整備を求める意見書」を全員賛成で可決し、議会から国へ送付しました。全文は以下のとおりです。

【障がい児・者の生活基盤を確保するための支援整備を求める意見書】

現在、障がい児・者に対しては、国、県及び市町村が一体となり、様々な施策を講じているところである。特に、障がい児・者が地域で安心して生活するためには、地域における「生活の場」が必要である。こうした拠点づくりにあたっては、障がい児・者やその家族を中心に、サービス提供事業者、行政の連携のもと、ニーズに応じた適切なサービスが提供できる地域社会の実現を目指さなければならない。

そのためには、障がい児・者が、地域でいつまでも安心して生活できる場としてのグループホームの設立や、地域生活支援の推進のための地域生活支援拠点等の整備、在宅生活を支える基礎となる住宅改修等、様々な障がい児・者の状況や自らの意思に対応する必要がある。地域で安心して暮らすために必要な社会資源の拡充、障がい児・者の安定した生活基盤の確保、地域で相互に連携した運営が図られるよう、国に対し、最大限の支援整備を要望する。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

新議員



平成29年10月22日執行の町議会議員補欠選挙で、江口昌史氏が当選しました。

委員会構成等の変更

平成29年10月27日の臨時会で、定数に対し1人欠員となっていた総務建設常任委員会委員に、江口昌史議員を選任しました。

町議会アンケート調査の結果【概要】

議会は、町民の皆さまの町議会に対する考え方やご意見をお聞きするため、アンケート調査を実施しました。調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

【調査の方法】

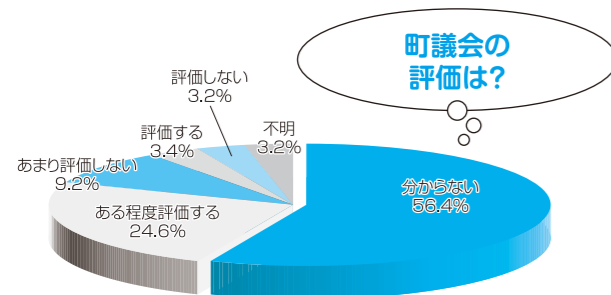
- ①調査地域 大口町
- ②調査対象 18歳以上の町民
- ③対象者数 2500人
- ④抽出方法 平成29年6月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出
- ⑤調査方法 郵送による配布・回収
- ⑥調査期間 平成29年7月1日～7月20日

【調査の内容】

- ①町議会への関心と認知度
- ②議会・議員の活動内容の評価
- ③議員の定数、報酬等
- ④議会の情報公開と発信

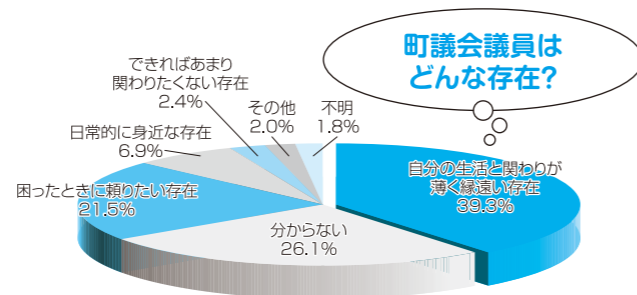
【回収状況】

- ①発送数 2500
- ②回収数(率) 1139(45.6%)
- ③有効回収数(率) 1138(45.5%)



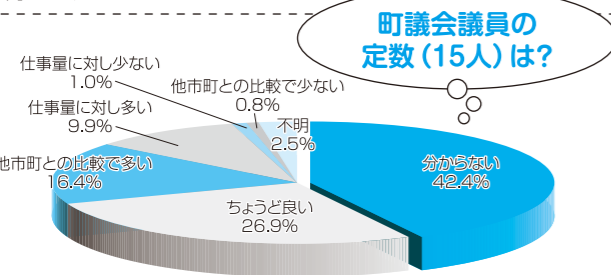
「分からない」が最も多く、「ある程度評価する」と「評価する」を合わせても3割以下に。

自由記入では、「町及び町民の利益となるような政策の提言を行う」、「町民の意見・要望を聴く機会を設ける」、「町民生活で困っていることなどの相談相手となる」ことを期待する声がありました。

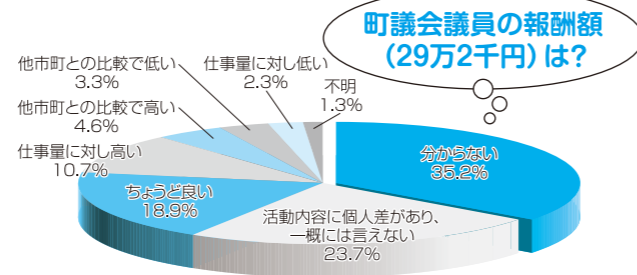


議員は、「自分の生活と関わりが薄く縁遠い」、「分からない」存在。

選挙時以外での接点がなく、議員の活動内容が伝わらないため、興味関心・評価が低くなっているかもしれません。

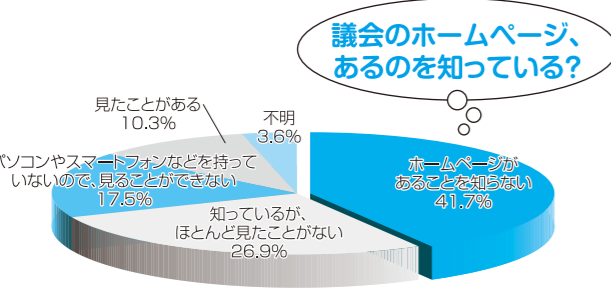


「分からない」が最も多く「ちょうど良い」が続きます。



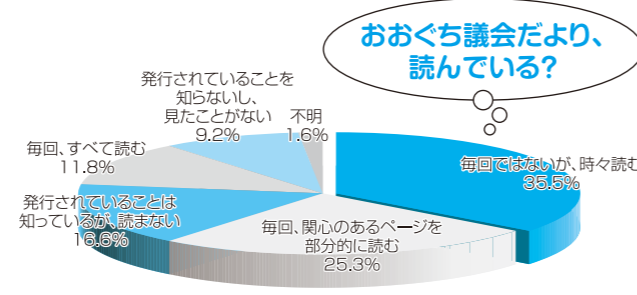
「分からない」が最も多く、「活動内容に個人差があり、一概には言えない」、「ちょうど良い」と続きます。

定数と報酬は、町議会や議員との接点がなく、活動内容が分からないため、評価が難しいようです。



「知らない」が最も多く、「知っているが、ほとんど見たことがない」と続きます。

町議会のホームページは、こちらからご覧いただけます。 [大口町議会](#)



「毎回ではないが時々読む」、「毎回、関心のあるページを部分的に読む」、「毎回、すべて読む」と、約7割の方が読んでいます。

自由意見 町議会、議員に対する171件のご意見・ご要望をいただきました。主なものは次の4点です。

①町民と町議会との信頼関係を構築すべきである

- ・町議会との信頼関係を築けていない。
- ・町議員は初心を忘れず、意欲的に町内に足を運んで、問題点を見つけてほしい。
- ・選挙時には挨拶を交わし、身近に感じるが、当選後は交流がなくなってしまふ。当選後も誠意と責任感を持って活動してほしい。

②議会活動への応援・感謝のメッセージ

- ・大口町は明るく住みよい。これからも活動をよろしくお願いします。
- ・このアンケートをはじめ、議会改革推進を頼もしく思う。継続してほしい。
- ・議会だよりやホームページを通して、注目しています。今後も活発に活動してほしい。

③議会運営の見える化推進

- ・町議会内容や仕事内容が町民に伝わらない。子どもから高齢者まで、すべての人に分かりやすく伝えてほしい。
- ・広報やホームページで、議会での討議結果を報告し、誰でも気軽に陳情できるようにしてほしい。
- ・町議会の傍聴をもっと気軽にできるように、手続きの簡便化やネット中継などを検討してほしい。

④意見・要望を出しやすく、対話しやすい存在になってほしい

- ・日常でも町議員といろんな世代の人が集まって意見を伝える場所があると良い。
- ・若い世代や新しく転入してきた人が、町議員に伝えたいことがある時に確実に会える場所や時間があるとよい。
- ・これまでも要望を伝えてきたが、誰にどう伝わったのか、そして実現したのかどうか分からない。

町に対するご意見・ご要望は、町長に渡しました。



宮田議長(右)が鈴木町長に手渡す(平成29年11月27日)

議会は、今回のアンケート調査結果を踏まえた取組み等について、以下の会議により検討を進めています(12月末までの開催状況)。

- 9月27日(水) 議会運営委員会
- 9月29日(金) 議会全員協議会
- 10月 4日(水) 議会報告会プロジェクト会議
- 10月24日(火) 議会運営委員会
- 10月27日(金) 議会全員協議会
- 11月14日(火) 議会運営委員会
- 11月20日(月) 議会全員協議会
- 11月22日(水) 議会報告会プロジェクト会議
- 11月27日(月) 議会運営委員会
- 12月 1日(金) 議会全員協議会
- 12月 5日(火) 議会報告会プロジェクト会議
- 12月 8日(金) 議会運営委員会
- 12月11日(月) 議会全員協議会
- 12月15日(金) 議会報告会プロジェクト会議
- 12月22日(金) 議会運営委員会
- 12月27日(水) 議会全員協議会

アンケート調査結果の詳細は、議会ホームページ、町図書館(冊子)などでご覧いただけます。

ここが聞きたい!

町政を問う

5議員が質問

「一般質問」とは、行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

- 柘植 満 AED 公共施設内から外へ移設を …… P10
マイナポータル 子育ての窓口手続きを手軽に
- 船戸光夫 交通安全 「かもしれない」意識を啓発する対策を …… P11
子どもを犯罪から守る安全対策は
- 大竹伸一 子ども会の行事へ支援を …… P12
ふるさと納税の今後の対応・展開は
- 丹羽 孝 文書取扱規程 時代や環境変化に応じた内容の見直しを …… P13
通学路 危険箇所の公表や交通安全情報の共有を
- 吉田 正 子どもの声を生かし西小校舎の改善を …… P14

追跡

1年前の一般質問から

あれから どうなった?

議会だよりでは、1年前の一般質問から2題を選び、あれからどうなったかを調査しました。

平成28年12月定例会

空き家発生の抑制対策を

問 近隣自治体を参考に、空き家発生の抑制対策を実施したらどうか。

答 来年度、犬山市や小牧市の取組みも参考にしながら、空き家等対策計画の策定を予定している。今後は、その計画に基づき対策を検討していく。

大口町の状況等にあった空き家等対策計画を平成29年度中に策定する。そのため、11月18日(土)、19日(日)に開催した地域懇談会において、基本方針等に対する意見交換会を実施した。

質問者の満足度 今年度中に計画が策定されることに満足している。計画には、空き家の相談窓口設置や利活用の内容も明記してほしい。
😊 にっこり

若い世代の定住と雇用創出を

問 若い世代の定住対策、雇用を創出する施策の見通しは。

答 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、住宅建築等の助成制度など、広い視野で支援施策を検討していきたい。

シティプロモーション活動として取り組んでいる。プロモーションの対象を町外の方にするのではなく、まずは町内に住む方や町内企業で働く方に、大口町の魅力を再発見していただくことから始めている。

質問者の満足度 若い世代の定住で、夢や元気あふれる大口町が実現できるのでは。
👍 がんばれ

こうなった

新議員の紹介

抱負を聞く



江口昌史

研修を実施

①好きな言葉とその理由は?
「何事も挑戦」
何事も一歩を踏み出さなければ失敗も成功も経験できません。たとえ失敗したとしてもその経験は今後の財産になると私は強く信じます。千里の道も一歩から。一度きりの人生ですので後悔することなく何事も果敢に挑戦する気持ちを大切にしていきたいです。

②議員になろうと思った理由、これからどんなことに力をいれたいか?
これまで活動してきた地域貢献団体で、ひとづくり、まちづくりの大切さを学び、そこでの経験を私の故郷である大口町の発展のために活かしたいと思ったためです。安心安全なまちづくりを目指すとともに若い世代の声をしっかり行政に届けていきます。本町がより誇れるまちになるよう初心を忘れることなく誠心誠意取り組みます。

11月10日、研修を実施しました。午前の部では、議会の権限、議員活動、議会運営のルールその他、町予算を始めとする財政制度について学びました。

午後の部では、愛北広域事務組合、尾張北部環境組合、丹羽広域事務組合及び江南丹羽環境管理組合(環境美化センター)で事業概要の説明を受けた後、施設内を見学しながら、し尿やごみの処理工程を学びました。



ごみの焼却方法を学ぶ江口議員(環境美化センターにて)

議会改革

愛川町議会・久御山町議会の視察を受け入れ

本町議会の議会改革を視察するため、10月に神奈川県愛川町、11月に京都府久御山町の両議会議員の皆さんが来町されました。

本町議会は、議会運営委員会が対応しました。丹羽孝委員長が、議会基本条例の制定・施行までの経過、議会アンケート調査の実施等、本町の取組みを説明した後、議長選挙や一般質問の仕方、議会報告会の実施状況など、様々な内容について意見交換しました。

「住民に開かれた議会を目指す」という思いは同じでした。本町議会としても、引き続き、議会改革に切磋琢磨していきます。



愛川町議会 新風あいかわ(会派)の議員の皆さん



久御山町議会 議長と議会運営委員会の7議員の皆さん



柘植 満

総務部長 過去、少なくとも2回、温水プール、テニスコートで利用したことがある。
柘植 24時間いつでも利用できるように、公共施設内のAEDを外へ移設しては。

柘植 救急車の現地までの到着時間は平均6分、心停止発生から3分以内なら74%が助かると言われている。
総務部長 安心安全なま点から、AEDは、誰もがいつでも使用できることが望ましい。今後、盗難への対応を考慮しながら、公共施設ごとに検討し、施設内から施設の外壁への移設を考えたい。

柘植 本町のAEDの設置状況は。
総務部長 現在、公共施設に20台設置。このうち屋外の設置は3台。

AED 公共施設内から外へ移設を

部長 盗難対応を考慮しながら、外壁への移設を検討



盗難の危険もあるが生命を第一に

柘植 本町のAEDの利用状況は。

マイナポータル 子育ての窓口手続きを手軽に

養子組みは取り入れつつ、きめ細やかに窓口対応

柘植 本町の子育て分野でのマイナポータルの取組み状況は。

総務部長 児童手当は一部を除き12月8日から、保育園は平成31年度の入園受付から利用できるよう準備。

柘植 窓口での申請手続きが省略化すれば便利。本格運用は。

健康福祉部長 窓口にて必要な書類もあるが、ある程度、手続きが簡素化できる。妊娠届や保育料の利用申込みの際、一度は窓口にお越しいただき、対面で聞き取りをするなど、きめ細やかに窓口対応する。

子育てワンストップサービス（マイナポータルの「びったりサービス」）

- ・H29.7.18からサービス検索を開始（まずは子育て関連サービスから）。
- ・H29.10.7からマイナンバーカードを活用した署名付き電子申請も開始。利用者は役所に向くことなくオンライン申請が可能。
- ・プッシュ型のお知らせを電子で受け取ることができる。

- 1 サービス検索: 子育ての必要なサービスを検索し、お申し込みのボタンを押す。
- 2 簡単オンライン申請: マイナンバーカードで署名し、申請内容を確認して送信する。
- 3 プッシュ型お知らせ: 申請内容が完了したら、プッシュ型で通知を受け取る。

ワンストップサービスで手続きを便利に（出典：内閣府HP）

マイナポータル 国が運営するオンラインサービス。子育てに関する行政手続きがワンストップでできたり、行政からののお知らせを受け取ることができるようになる。

健康福祉部長 サービスの利用には、マイナンバーの取得やマイナポータルの利用登録が必要。それらの状況を見ながら検討したい。

交通安全

「かもしれない」意識を啓発する対策を

部長 住民、公安委員会と協議しながら対策している

船戸 車両の運転手に対し、「かもしれない」意識の啓発が必要。

産業建設部長 ハンプは道路が凹凸になり、空荷トラック等の通過の際、振動・騒音の原因となる可能性がある。近隣住民と協議する中で必要となれば、公安委員会と協議し、設置を検討。

船戸 脇道で、一時停止の規制のない箇所があるが。

産業建設部長 道路標示、コーンなどの設置により、自動車の速度抑制に努めたい。

船戸 通学路と認識できないよう、ペイントや警戒標識を設置できないか。

生涯教育部長 歩道幅員が交通量の多い通学路にグリーンベルトを、学校から概ね1kmの範囲内に「通学路」を示す警戒標識を設置し、安全対策を図っている。

生涯教育部長 歩道幅員が確保できず、



船戸 光夫

ハンプ 道路の路面を凸状にすることで自動車を減速させ、歩行者等の安全な通行を確保するもの。



「止まれ」のペイント、グリーンベルトが設置された交差点

子どもを犯罪から守る安全対策は

町長 地域の皆さんとともに子どもたちを守っていききたい

つみきおに

「ついていかない」「みんなと一緒」「きちんと知らせる」「おごえて助けを呼ぶ」「にげる」の頭文字を組み合わせた、子どもを犯罪から守る防犯の合言葉。

船戸 子どもを犯罪から守る合言葉「つみきおに」。学校で周知しているか。

生涯教育部長 小学校入学犯協会連合会からの入学記念品として、イラストを交えた下敷き、防犯情報を含めた保護者向けリーフレットで紹介している。

船戸 「子ども110番の家」の看板を付けている場所を、通学路ごとに周知しているか。

生涯教育部長 町広報8月号に掲載し、周知している。

町長 子どもは警察、町だけでは守れない。保護者の方を始め、各区域地域自治組織、ボランティアといった地域の皆さんにも再認識いただき、子どもたちを守っていき



こわいと思ったら、すぐにげる。

つみきおに戦隊「みんなで守ろう!子どもたち」(出展:愛知県警HP)



「子ども110番の家」の看板 (出典:愛知県警HP)



大竹伸一

子ども会の行事へ支援を

部長 活動を応援できるような地域の体制づくりが必要



子ども会の活動はさまざま
(出典:愛知県子ども会連絡協議会HP)

地域協働部長 子どもの成長過程で、地域の皆さんとの交流は大切。そのためにも、地域が「子ども会に力添えしていこう」と合意を

大竹 同じ地区に住む子どもたちの場づくりの支援の考えは。

地域協働部長 子ども会だけでなく、多くの子どもが参加できる行事を、ぜひ地域で実施していただければと思う。

大竹 子ども会は、地域の方々との交流が力添えになる。人的な応援の考えは。

大竹 子ども会は、地域の状況に応じて応援できるような地域の体制づくりが必要と考える。

地域協働部長 子ども会によって行事・活動に違いがある。各

大竹 活動に違いがある。各

大竹 町民が他の自治体へふるさと納税をした人数や寄附額、町税の控除額は。

総務部長 平成28年は470人で約3654万円。29年度の町税民税の控除額は約2863万円。

大竹 税収減を補う返礼品の検討、新返礼品の取組みは。

総務部長 本町の制度は、

大竹 本町の制度は、

総務部長 本町の制度は、

大竹 本町の制度は、

ふるさと納税の今後の対応・展開は

部長 返礼品で寄附を誘導することはない

事業区分と返礼品
(平成29年度 10月末現在の状況)

寄附金使途事業区分	返礼品
一般寄附	なし
地域団体支援事業	なし
松江市交流事業	ご縁セット(ご飯、地酒)
桜保存事業	鈴波魚介詰合せ 勲碧・守口漬セット
産業振興事業	大和屋守口漬 備長うなぎ蒲焼
施策指定寄附	なし
保育園運営	なし

大竹 今後のふるさと納税の対応と展開は。

総務部長 返礼品によって寄附を誘導するのではなく、寄附される方には、応援していただく事業を選択いただき、その事業にゆかりのある返礼品があれば、寄附された方にお贈りしていく。

文書取扱規程

時代や環境変化に応じた内容の見直しを

部長 情報公開を意識して運用を見直したい

丹羽 公文書と私文書の選別基準は。また、歴史民俗資料館などの歴史的な文書や行政区の文書の扱いは。

総務部長 裏紙使用のメモや付せん以外で、勤務中に作成した文書等は公文書の扱い。歴史的な文書は、保存年限を定めていないが、公文書として可能な限り保存・整理。行政区保有の文書は私文書扱い。

丹羽 区や町民からの要望・意見文書の扱いは。

総務部長 案件を対処後、各課で管理・保存。

丹羽 適切な管理のため、国の公文書管理法では職員研修が必要とあるが。

総務部長 新規採用職員研修やコンプレックス研修の中で触れている。

丹羽 公文書館の設置は。町の規模では、歴史民俗資料館や図書館での保存・管理方法を検討。

総務部長 新たな設置は、歴史民俗資料館や図書館での保存・管理方法を検討。

丹羽 公文書を取り巻く時代や環境などに直して、文書取扱規程の見直しは。

総務部長 情報公開を意識し、後に禍根を残さないよう、運用を見直していきたい。



丹羽 孝



愛知県公文書館では歴史的価値のある公文書等が閲覧できる
(出典:愛知県HP)

通学路

危険箇所の公表や交通安全情報の共有を

部長 公表や情報の共有方法を検討

丹羽 大口町交通安全推進協議会(以下「協議会」と)、大口町通学路安全プログラムの通学路安全推進会議(以下「会議」)の活動の違いは。

生涯教育部長 協議会は交通安全の周知や啓発、会議は通学路に限定した危険箇所の対策を検討。

丹羽 対策箇所や危険箇所は、通学時の安全に係るすべての関係者に公表し、情報共有が必要では。

生涯教育部長 現在は未公表。改善策の充実のため、今後、公表や情報の共有方法を検討する。

丹羽 通学路の歩道率は、歩道率のアップや代替策は。

生涯教育部長 歩道率は約52%。歩道設置が困難で交通量が多い通学路には、グリーンベルトの設置を検討。

丹羽 県道の歩行者信号機付き横断歩道は、高校生や児童の通学路。新築家屋の急増等で通過車両が増大し、交通事故リスクが高まっている。

生涯教育部長 信号機付交差点への改良を。

地域協働部長 学校や地域の区長を通じて、町から警察署に要望する。



利用が増加している丹羽消防署南の県道の横断歩道

ふれあいまつりで「議会クイズ!」

11月4日(土)のふれあいまつりで「議会クイズ」を実施し、約100人の方に、大口町議会の仕組みや議員の人数など、2者択一のクイズを楽しんでいただきました。ありがとうございました。

町議会アンケート調査では、議会の仕組み、議員活動などの質問に対し、「分からない」との回答が多く寄せられました(P6~7参照)。引き続き、議会だよりを通して、議会のことをより分かりやすく、興味を持って読んでいただけるような紙面づくりを目指します。

議会広報常任委員一同



クイズの様子(議会ブースにて)

クイズのいくつかをご紹介します。①又は②のいずれかをお選びください。

町議会議員 立候補できるのは?

- ① 20歳以上
- ② 25歳以上

町議会議員 人数は?

- ① 15人
- ② 20人

町議会 定例会は年何回?

- ① 4回
- ② 6回

※答えは、お近くの町議会議員まで、おたずねください。

子どもの声を生かし西小校舎の改善を

教育長 子どもたちの思いを真摯に受け止めたい



吉田 正

吉田 11月15日に西小学校を訪れ、5年生の児童と給食を共にした折、西小学校改善の提案が廊下に張り出されていた。

子どもたちが提案を見せながら「ぜひ改善してほしい」と要望があった。よく見ると、子どもたちの視線で調べられており、非常に新鮮だった。

教育長 子どもたちのアイデアを生かすべき。大規模改修なのか建替なのかはともかく、子どものアイデアを生かすべき。

教育長 アを生かすべきとの指摘はその通り。壁新聞は国語の授業「明日をつくる私たち」で作成。子どもでないと分からない視点もある。

吉田 「男子トイレに隣との仕切りがほしい」との提案。最近では仕切りがないものが見立つが、子どもの視点では、隣との仕切りがあった方がよいというところだろう。子どもなりに現状と課題、改善点をよくまとめてあると感じた。

教育長 物を大切にすることを育むため、学校ボランティアの方などに教えてもらいながら、子どもたち自身がサンドペーパーでギザギザを取り除く活動ができればと考えている。

なお、机・椅子は平成28年度から新しいものに更新中。

吉田 「ロッカーが小さく、水着がぼろぼろになる。ロッカーの数を増やしたり、足が滑らないようにしてほしい。夏休みは1ランドセルも大きくなっている。ロッカーの大型化はできないか。」

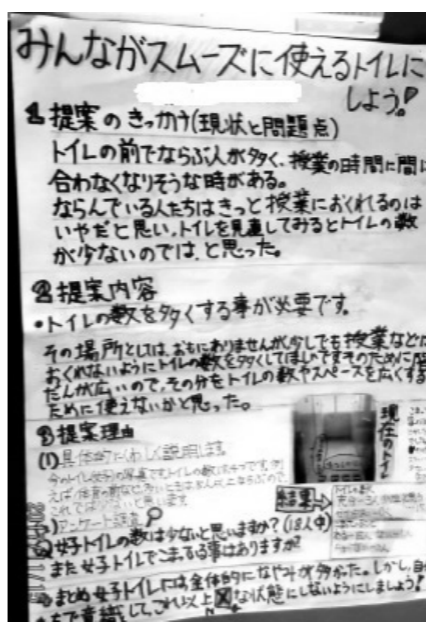
教育長 学校現場の状況を踏まえ、検討したい。

吉田 「ロッカーが小さく、水着がぼろぼろになる。ロッカーの数を増やしたり、足が滑らないようにしてほしい。夏休みは1ランドセルも大きくなっている。ロッカーの大型化はできないか。」

教育長 子どもたちの思いを真摯に受け止めたい。学校現場の安全を最優先する。

吉田 西小学校5年2組の皆さん、提案ありがとうございます。

現状と問題点から提案までがまとめられている



現状と問題点から提案までがまとめられている

いただきます!! 西小学校で給食試食会

11月15日、文教福祉常任委員会委員が西小の給食を試食しました。献立は、サバの味噌煮、昆布和え、ご飯、ふりかけ、牛乳、白玉汁で、ボリュームもあり、おいしかったです。



この日は「こまつな」が町内産



学校で一番楽しい(!?) 給食タイム

委員が4~6年生の各クラスで試食。食後には「質問タイム」もあり、有意義な時間となりました。次回も楽しみにしています。

まちの 元気者

大口元気戦隊ダッシュマン

大口のみんなをダラダラな人にしようと
企んでいる秘密結社「ダラ〜ク」から守るため、
毎日パトロールをしています。(^_^) / (笑)

- ♪ **ダッシュブルー**は甘い物に目がなく、スイーツをチラつかせるとすぐ饑に引かかるとホント？
特に落雁が大好きです。震だと分かっているけど、食欲を抑えられないんですよ。
- ♪ **ダッシュレッド**はリーダー的な存在だけで、リーダーではないってホント？
えっ！僕がリーダーじゃないの？
リーダーではない。そうね。
- ♪ **ダッシュイエロー**はおとほけ担当？ボケ倒した拳句、ピンチの原因になることも多いってホント？
そんなつもりはないです。カッコイイ系のつもりです。結果的にそうなら、それも僕の魅力でしょう。
- ♪ 秘密結社「ダラ〜ク」はダラダラしたいだけで、それほど悪いことはしていないってホント？
「ダラダラしてるなら連れていくぞ」って言ったら、「以後、いい子になりました」ってお礼を言われたこともありますわ。



大口町シティプロモーション公開会議にも参加。活動も13年。今では大口町の魅力の一つに。(アピタ大口店)



ダラ〜クとハイ・チ〜ズ！
親の笑顔とは裏腹に、子どもの表情は微妙！？

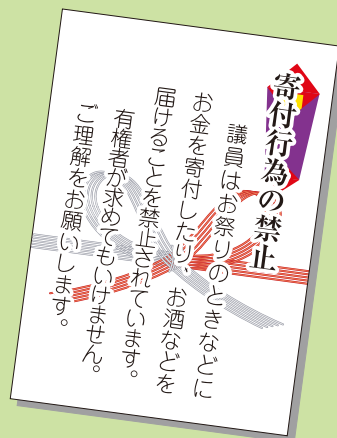
取材を終えて

子どもたちからの応援をエネルギーに、「情熱・真心・努力」の合言葉で、これからも大口町を大いに盛り上げてくれると信じております。感謝！
(岡 孝夫)

表紙の写真

議会においでよ

町議会のホームページは、議員の紹介や会議録など、議会に関する情報が満載です。定例会では、傍聴席から議案の質疑、一般質問などが見られます。ぜひお越しください。



会議録が閲覧できます

<http://www.town.oguchi.aichi.jp/2741.htm>



みなさん議会傍聴に 来てください

3月定例会予定

- 2月28日(水) 提案説明
- 3月 2日(金) 一般質問
- 3月 5日(月) 一般質問
- 3月 8日(木) 質疑
- 3月 9日(金) 質疑・委員会付託
- 3月13日(火) 総務建設常任委員会
- 3月15日(木) 文教福祉常任委員会
- 3月23日(金) 討論・採決

※開始時刻は、いずれも午前9時30分から。
※日程は、変更になる場合があります。

手続きは簡単です！
役場3階で住所と名前を書くだけ

議長	宮田和
副議長	酒井正
委員	船井孝
委員	岡戸光
委員	鈴木孝
委員	大竹彦
委員	丹羽伸